

## 市民文化の日 図書館講演会「手話でつながる絵本の時間」開催報告

「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」である国際スポーツ大会「デフリンピック」が、今年はこちら東京で開催されます。開会を前に、手話に親しんでいただこうと、10月12日(日)市民文化の日に、府中市聴覚障害者協会の皆さんを講師にお招きして、「手話でつながる絵本の時間」を開催しました。



初めに講師の皆さんによる絵本「おおきなかぶ」の手話での読み聞かせです。音声通訳を行わない全身を使っでの読み聞かせで、参加者の皆さんも真剣に手話表現をご覧になっていました。



次に、図書館職員が同じ絵本の読み聞かせを行いました。手話表現と図書館職員の読み聞かせは何か違っていただでしょうか。



その後、講師の方による詳しい解説と「おおきなくぶ」に出てきた単語を中心とした手話講座を行いました。参加者の皆さんも一緒に手を動かしながら学んでいました。



続いてワークショップです。グループに分かれて、「おおきなくぶ」の手話表現の復習を行った後、講師の方と手話クイズ等を行いました。参加者の方が、早速手話を使って絵本の読み聞かせを行っているグループも見受けられました。



最後は盛大な手話の拍手の中で講演会を終えました。

子どもから大人まで、手話に親しむひとときを、楽しく過ごしました。



参加者の皆さん、講師の皆さん、ありがとうございました。